

カテゴリ: 地域活性化

大阪・関西万博を起点に、関西と就航地をつなぐ取り組みを推進します



※就航地(一部)イメージ

JALグループは、万博に向けた機運を盛り上げるとともに、日本各地の地域活性化につながるよう、国内外のお客さまが地域の魅力を再発見できる取り組みを行っております。その一環として、12月16日(土)、17日(日)に、2025年日本国際博覧会協会や自治体と協力し、大阪国際(伊丹)空港にて「ミyakumiyakuとそらやんとご当地キャラクター祭り」を開催します。また、株式会社ジェイエアが主催する「第12回 ITAMI空の市」を同時開催します。

イベントURL: <https://www.jair.co.jp/jairnow/contents/2023/banpakusoranoichi/>

【イベント概要】

■「ミyakumiyakuとそらやんとご当地キャラクター祭り」

日時 : 12月16(土)12:00~18:00、17日(日)10:00~16:00
 場所 : 大阪国際(伊丹)空港 北ターミナル4階「星の間」
 主催 : JALグループ
 協力 : 2025年日本国際博覧会協会、
 岩手県、宮城県、島根県、愛媛県、大分県、宮崎県
 詳細 : 就航先自治体による魅力発信ブース
 2025年日本国際博覧会協会によるPRブース
 「空飛ぶクルマ」ブース

■「第12回 ITAMI空の市」

日時 : 12月16(土)12:00~18:00、17日(日)10:00~16:00
 場所 : 大阪国際(伊丹)空港 北ターミナル2階 上島珈琲店前
 主催 : 株式会社ジェイエア、関西エアポート株式会社



【これまでの取り組み】

2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）の開幕まで500日を目前に、2023年11月28日より「JAL ミャクミャクJET」の運航を開始しました(*)。

お披露目式には吉村大阪府知事や高科日本国際博覧会協会副事務総長にご臨席いただき、豊中市立螢池小学校5年生の児童たちとともに『500』を模った人文字を作りました。

日本各地と大阪・関西万博を繋ぎ、地域の方々を万博へ、そして海外から万博に来た方々を日本の地域へお連れする、そんな役割をJALが果たしていきたい、そんな願いを込め、今回の「JAL ミャクミャクJET」をデザインしました。

(*) 2023年9月15日付プレスリリース：2025年日本国際博覧会開催を記念した特別塗装機「JAL ミャクミャクJET」が11月28日より就航します URL：<https://press.jal.co.jp/ja/release/202309/007616.html>



「JAL ミャクミャクJET」お披露目式

12月3日（日）・4日（月）には羽田空港にて「大阪・関西万博 JALマルシェ」を開催しました。多くのお客さまにご来場いただき、大きな賑わいを見せる中、2025年日本国際博覧会協会のPRブースと共に、関西の5自治体（京都府・豊岡市・淡路島・紀の川市・明日香村）にも出展いただき、各地の名産品の販売や観光地の魅力を発信しました。



「大阪・関西万博 JALマルシェ」

【イベントに関するお問い合わせ先】

株式会社ジェイエア 事業企画部

TEL:06-4865-3691 (9:00~12:00、13:00~18:00 土・日・祝を除く)

以上